

<堅上小学校 特別の教育課程について>

現在の特別の教育課程の開始

令和2年度

特別の教育課程の概要：

低学年の外国語活動

「英語コミュニケーション科」を設置し、表現力、コミュニケーション力を培い、自ら考え、考えをまとめて表現し、集団の中で主体的に生きていく力や国際化の中で自立して生きていく力を身に付させる。

地域や学校の特徴とその特色を活かして特別の教育課程を編成して教育を行う理由

本校は、「恵まれた自然環境を生かし、連続性を重視した一貫教育により、『生きる力』を育てる」という学校目標を掲げている。中学年から取り入れられる外国語の学習、重要視される小学校と中学校の学びの連続性、国際社会で活躍する人材育成等を鑑みると、本校の低学年における英語コミュニケーション科は大いに有意義である。特に、大人数の中では自身の思いを表現しにくい児童も、少人数のコミュニケーションを図りやすい環境のもと、生き生きと活動することができている。これは、小学校高学年のみならず、中学進学後の学習にも好影響を及ぼしている。

特別の教育課程を編成する際の各教科等の授業時数

「英語コミュニケーション科」・・・低学年週1時間程度

区 分	生活	英語コミュニケーション科の授業時数
第1学年	79	23
	(-23)	(+23)
第2学年	81	24
	(-24)	(+24)

※生活の時数を削減し、英語コミュニケーション科に充てる